

会長挨拶

2025～2026年度 会長 柳 田 実

今年度、我孫子ロータリークラブの会長を拝命致しまして、節目の60周年期の重責を感じております。この1年間我孫子クラブ発展のために務めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

さて、2025-2026年度 RI フランチェスコ・アレツォ会長は、テーマとして「よいことのために手を取り合おう」UNITE FOR GOODを発表されました。

分断されがちな世界において、ロータリーは団結と希望の光となります。私たちのプロジェクトは、人種、性別、思想、経済的背景の異なる人々を結びつけ、世界でよいことをするという共通目的で私たちを一つにします。

そのためには、第一、会員増強に強く取り組みビジネス団体、専門職団体、教育機関などと協力することでロータリーは質の高い会員をひきつける事が出来ます。このようなパートナーシップは「量か質か」という誤った二者択一を排除します。第二、会員数が増えれば奉仕の力も広がります。第三、後継者育成計画です。

ロータリー会員は行動人です。私たちは変化が起こるのを待つのではなく、自ら変化を起こします。行動人とは、何をするのでしょうか。私たちはよいことのために手を取り合います。

これを受け、第2790地区時田ガバナーは、複数年にわたる行動計画の策定を掲げ4つの重点事項を発表されました。

1. よりインパクトをもたらす
2. 参加者の基盤を広げる
3. 参加者の積極的なかわりを促す
4. 適応力を高める

まず各クラブ会長は変化のリーダーになるべく MY ROTARY から行動計画を作成し実行することが始まりです、と言われました。他、会員増強と活性化、地区スローガン（Grow Rotary：自分もクラブも成長しよう）地区チームの結束です。

今年度、我孫子ロータリークラブでは、60周年を迎え周年行事として、姉妹クラブを招待し、台湾 豊原 RC、ハワイ アラモアナ RC との交流を深めクラブの交流を通じ、より親睦を深めます。

他、地域（JR 我孫子駅前ロータリー）へ桜の花を植樹し、我孫子市の小学生等と清掃活動など地域一体となりクラブ会員と楽しみながら社会奉仕活動をいたします。

〈 活動計画 〉

1. 子供教育に役立つ社会奉仕活動の実施
2. 家族交流を含めた親睦事業の実施
3. 入会5年未満の会員研修の実施
4. ロータリー財団、米山奨学金寄付への理解促進
5. マイロータリーの登録推奨
6. 会員増強